

発 言 通 告 書

令和5年2月20日

松山市議会議長 渡部克彦 殿

松山市議会議員 向田将央

次のとおり通告します。

発言順位	10	受領日時	2月20日 午後 1時 35分	2 枚中 1 枚目
質問等の方式	一問一答方式		一括方式	発言時間 約 20 分
答弁を求める者	市長 ・農業委員会会長	教育長 ・選挙管理委員会委員長 ・監査委員	公平委員会委員長 ・公営企業管理者	

No.	件 名	発 言 の 要 旨
1	中島中学校青潮寮について	<p>(1)今年度、体験入寮を希望されたのは、何名だったのか。</p> <p>また、応募された生徒の内、実際に体験入寮をされたのは何名だったのか。</p> <p>さらに、令和5年度に入寮される生徒は何名の予定なのか。入寮の基準も併せて問う。</p> <p>(2)市長公約関連事業の4つの柱の内、「少子化対策と子育て環境の充実」には、「まつやま小中学生文化等体験学習事業」の拡充、さらには「安全・安心で持続可能なまちづくり」には、「子育て世帯いらしやすい事業」を掲げている。昨年度に引き続き今年も体験希望が多いのであれば、青潮寮の体験入寮の募集人数等を増やすことも検討してはどうか。</p> <p>また、今後の体験入寮の結果によって、青潮寮の定員を増やす考えはあるか。</p>
2	墓地・納骨堂の経営許可に関する条例について	<p>(1)北海道札幌市で起きた納骨堂経営破綻問題について、率直にこの事件に関する意見を問う。</p> <p>また、これから松山市でも条例を制定していく上で、どのようなことに留意しなければならないと考えているのか。</p> <p>(2)先日、そのパブリックコメントの実施期間が終了した。パブリックコメントの集計結果について、前回の件数は1,000件を超えていたが、今回は何件だったのか。</p> <p>また、中でも多かった意見上位3件の内容を問う。</p> <p>さらに、条例制定にあたり、市民の意見を松山市として公募する以上、松山市民の意見は条例を制定する上で大変重要だと思うが、考えを問う。</p> <p>(3)私がこの納骨堂問題を初めて耳にしたのは令和2年のことで、あれから約3年が経過した。次に提出される条例案で結論を出すべき</p>

